

健都で万博出展技術の実証・展示について（案）

●大阪府で健都での実証事業について、万博リボーンチャレンジ実施主体等にヒアリングを行ったところ、出展企業の技術については、製品化に至っていないものもあり、万博前後に実証や製品披露するにあたり、健都フィールドを活用できることは大きな意義がある。

リボーンチャレンジとは？

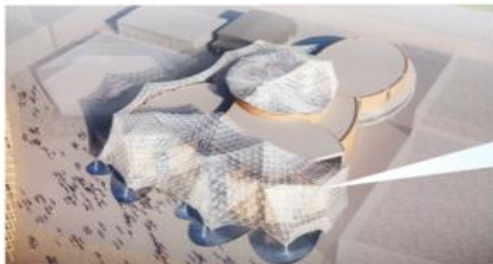
2025年大阪・関西万博において、大阪ヘルスケアパビリオン内に設けられる展示・出展ゾーンで、技術や製品などの展示を目指すベンチャー企業、中小企業、スタートアップの支援事業企画

実施主体は、14団体（池田泉州銀行、大阪産業技術研究所、大阪産業局、大阪シティ信用金庫、大阪商工会議所、大阪信用金庫、大阪府経営合理化協会、大阪府中小企業団体中央会、関西イノベーションセンター、関西大学、西日本プラスチック製品工業協会、三菱UFJ銀行、八尾市、りそな銀行）

展示出展ゾーン・イメージ

大阪ヘルスケアパビリオン「展示・出展ゾーン」の場所

大阪ヘルスケアパビリオン



提供：(一社)大阪パビリオン、協力：2025年日本国際博覧会協会

大阪ヘルスケアパビリオン 1階平面図



「展示・出展ゾーン」展示例イメージ



引用：大阪ヘルスケアパビリオンHP

展示期間

展示期間は1週間（×26週＝万博会期期間）

健都におけるリボンチャレンジ実証受入・製品展示

健都では、研究所、病院、公共施設が揃い、近隣住民との連携も可能な仕組みもあり、実証実験を受け入れる環境が揃っている。

万博出展技術の実証・製品展示を健都で受け入れることで、「イノベーションによるヘルスケア産業の創出」と「新たなライフスタイルの創造」の好循環の実現をめざす



●スケジュール

2023年度

▼現在

出展企業募集・
出展企業決定

2024年度

2025年度







▼万博

健都で実証事業の実施／展示
▶エビデンス構築・検証／情報発信

2026年度

2027年度～

万博レガシーを
社会実装

団体	健都における主な役割
 大阪府	<ul style="list-style-type: none"> ・産業振興 ・産学官連携促進
 吹田市 Suita City	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の健康づくり ・健都のにぎわいづくり ・産学官民連携
 摂津市	
 国立研究開発法人 国立循環器病研究センター	<ul style="list-style-type: none"> ・企業との共同研究等による最先端技術の研究開発
 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 National Institute of Health and Nutrition	
 一般社団法人 健都共創推進機構	<ul style="list-style-type: none"> ・市民と産学のマッチング ・「健康・医療クラスター形成」と「健康・医療のまちづくり」の融合

健都の基本理念

- ① 地域に密着しつつ、ナショナルセンターとしてのミッションである「循環器病の予防と制圧」の拠点を目指す。
- ② オープンイノベーションにより、最先端医療・医療技術の開発で世界をリードする。
- ③ オープンイノベーションに連動したエリアの産業活性化により、国際級の複合医療産業拠点(医療クラスター)を形成する。



- ①国循
- ②③健都関係者すべてが役割分担のもと協力して推進